

	チェック項目	はい		どちらとも いえない		いいえ		改善目標 工夫している点など
		数	比率%	数	比率%	数	比率%	
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	100	0	0	0	0	法令で必要な広さは十分に確保されている。
	2 職員の配置数は適切であるか	6	100	0	0	0	0	定められた職員の人数以上に職員が配置されている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	100	0	0	0	0	玄関、トイレなどはバリアフリー化されている。階段はあるが、手すり等を付けて配慮している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	100	0	0	0	0	毎朝のミーティング、月のミーティングにより、PDCAにそって話し合いを行い、職員全員で行っている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	100	0	0	0	0	毎月2月にアンケート結果をまとめホームページやお便りに掲載している。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	100	0	0	0	0	グループ内のホームページ及び、いぶきグループ通信に掲載されている
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	33.33	3	50	1	16.67	第三者評価は行っていないが、グループ内の別事業所の主任保育士などに依頼している。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	100	0	0	0	0	社内研修用の資料を使用し、朝のミーティングの際に読み合わせなど行い、研修をしている。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	100	0	0	0	0	受給者証の更新やモニタリングの時に保護者と話し合いをし子どもたちの様子を伝え共有し計画を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	100	0	0	0	0	LD障がい児童のためののチェックリスト、J-map等を用いてその子に応じたスクリーニングを使用しアセスメントしている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	100	0	0	0	0	本部に集合し、各事業所ごとに分かれ活動の立案や見直しを行っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	100	0	0	0	0	来所するお友達に応じて、毎朝療育内容を検討し、固定化しないように工夫している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	100	0	0	0	0	コロナ禍の中で活動は少なめになったが、課題や活動について話し合い楽しめるように設定している。

児 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	100	0	0	0	0	一人一人の特性に応じた個別活動、サーキットトレーニング、グループワークなどの個別療育と小集団での療育を組み合わせ取り組んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	100	0	0	0	0	毎朝のミーティングの中で支援内容の確認や支援の役割分担を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	100	0	0	0	0	送迎終了後、職員内で、子どもたちの様子や、療育内容など気が付いたことを話し合い共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	100	0	0	0	0	担当者を決め、ケース記録や日誌を毎日記入している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	100	0	0	0	0	通常は6か月に一度のモニタリングをおこなっている。新規や変更が必要になったお友達については随時行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	100	0	0	0	0	自立支援、生活習慣の自立は日々行っている。長期休業時は外出や体験学習などの余暇活動の機会を提供している。 地域交流は新型コロナウイルスの影響により自粛している。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	100	0	0	0	0	話し合いの場を設け、相談支援専門員、保護者、児発管が参加し行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	100	0	0	0	0	緊急時メール等の登録をさせていただき、学校との情報の共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	0	0	6	100	今現在医療的ケアの必要なお友達は受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	100	0	0	0	0	児童発達支援事業所と、情報共有を行い細かく連絡のやり取りをしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	100	0	0	0	0	今年度は卒業する子がいなかった、例年は支援内容を共有している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	100	0	0	0	0	情報の共有や連携を図り、助言や研修を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	100	0	0	0	0	放課後児童クラブとの情報共有はおこなっているが、新型コロナウイルスの影響により実行する事が出来なかった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	100	0	0	0	0	伊達市の自立協議会に毎月1回、参加している。

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	100	0	0	0	0	保護者のニーズに応じて送迎の際に情報の共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	66.67	1	16.67	1	16.67	子育て相談を受けたり。必要な場合には療育の仕方やトレーニングの支援を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	100	0	0	0	0	入会の手続きの際、重要事項説明書、契約書について丁寧に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	100	0	0	0	0	随時子育ての悩みや療育について相談を受け、アドバイスを行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	100	0	0	0	0	新型コロナウイルスの影響により今年度の芋煮会は中止となった。来年度は新型コロナウイルスの状況に応じて開催の計画を行いたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	100	0	0	0	0	公平な判断で、苦情などに対応できるように、それぞれの職員が速やかに対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	100	0	0	0	0	通信を2ヶ月に1回発行しており、事業所の日々の子どもたちの様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	100	0	0	0	0	就職の際に契約書に同意し、日々注意を呼びかけ、守っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	100	0	0	0	0	子どもや保護者の特性に応じ、意思疎通の配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	33.33	1	16.67	3	50	新型コロナウイルスの影響により今年度は実行出来なかった。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	100	0	0	0	0	玄関にマニュアルを配置し常時閲覧できるようにしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	100	0	0	0	0	定期的実施し今年度は避難場所まで徒歩で移動する訓練も行う。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	100	0	0	0	0	今年度は伊達事業所にて基幹センターの虐待防止講習を開催した。

ル	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	50	0	0	3	50	今現在身体拘束が必要とする児童いない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	100	0	0	0	0	アセスメントの際にアレルギーについて聞き取りしているが、今現在該当する児童は在籍していない。今後対象に児童が利用する場合には対応したい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	100	0	0	0	0	事例集を作成し職員で確認している。ヒヤリハット事例集に掲載する事象が発生した場合は速やかに対策を考え掲載したい。